

# 平成29年度小松島市重要事業実施に伴う政策等の形成過程説明シート

事務事業名	中心市街地にぎわい創出事業			整理番号	— —
				担当課係	産業振興課 企業振興・商工港湾担当
事業予算費目	款	7	商工費	記入者職・氏名	
	項	1	商工費	内線等	426
	目	2	商工業振興費	事業区分	経常事業
	大事業	6	中心市街地にぎわい創出事業	事業期間	平成 年 ～ 年度
事業の実施主体	市（委託・補助事業含む）				
根拠法令等					

## ■事業の概要・全体計画等（政策の発生源、提案に至るまでの理由）

平成25年度に中心市街地の建物所有者に対する「中心市街地空き店舗調査」を実施したところ、中心市街地に望むこととして空き店舗の有効活用と交流施設の整備を望む回答が多く寄せられた。このことから中心市街地の活性化に資する本事業を実施することとなった。

事業の内容	手段（計画している主な活動の内容、手段、手順）
	中心市街地等の空き店舗を活用して創業を希望する者に対して、改装費用を補助する。 中心市街地活性化検討会が実施する商業者の勉強会や活性化イベントなどに対しての支援を行う。
事業の目的	効果（事業実施によってどういう状態・結果に結びつけるか）
	中心市街地の商業を活性化することにより、賑わいを取り戻し、中心市街地の地域住民及び周辺住民の交流を促進する。

## ■総合計画(前期基本計画)との整合性

事業目的が総合計画(前期基本計画)上の施策に結びついているか？	<div><input checked="" type="checkbox"/></div> いる	総合計画(前期基本計画)上の位置付け	基本目標	7. 活気あふれるまちづくり
	<div><input type="checkbox"/></div> いない		大項目	③ 未来への活力を育むまちづくり
			中項目	7-1産業の振興とブランド産品育成
			小項目	中小企業の振興及び企業誘致の推進
(理由)				
中小企業の振興及び企業誘致の推進の項目中、重要事項として、「中心市街地の活性化」が掲げられている。空き店舗対策は、中心市街地への店舗誘導に効果的であり、創業支援策としての側面、また、市域外からの出店であれば誘致策の側面もあり本事業の施策は、総合計画上その効果が及び範囲が広く整合性はある。				

## ■他の自治体の類似する政策との比較検討

主に中心市街地における空き店舗対策として、広く実施されている。

■市民参加の実施の有無とその内容 (有)・無) ○を入れてください。

事業の対象	対象(誰、何を対象にしているのか)
	市民等
事業の意図	意図(事業の狙いはなにか、対象をどう変えるのか)
	中心市街地等の空き店舗を利用して新たに店を出す場合にその改修費等へ補助を実施する。また、恒例となった小松島はちりまつりの運営補助も実施しているが、多くの市民が参加するイベントとなっている。
事業に対する関係者から要望等意見はどのようなものが寄せられているか	(市民、議会、事業対象者、意識調査等事業関係者からどのような意見・要望があるか)
	創業を希望する方からの問い合わせは多くあり、本事業に対する期待は強いと思われる。
事業を取り巻く状況等は、今後どう変化しますか?	(社会状況、根拠法令、規制緩和、周辺の状況等は今後どのように変化していくか)
	中心市街地を含めた創業支援は国・県でも実施されているが、倍率が高く、要件も厳しいため、本事業によるきめ細かな支援が必要となってくる。

■事務事業に係るコスト・財源措置・将来に渡るコスト計算、有効性について

			全体計画	29年度	30年度	31年度	32年度以降	最終年度	
全体コスト	財源内訳	国 県 支 出 金	0	0					
		地 方 債	0	0					
		その他(利用者負担等)	0	0					
		一 般 財 源	5,725	5,725					
	関連事業費	A 直接事業費(千円)	5,725	5,725	0	0	0	0	
		人件費	正 規 職 員 数	0.30 人	0.30 人	人	人	人	人
			職 員 人 件 費 ①	1,951	1,951				
			臨 時・嘱 託 職 員 数	0.00 人	0.00 人	人	人	人	人
			臨 時・嘱 託 職 員 の 賃 金 等 ②	0	0				
		B 人件費計(千円)①+②	1,951	1,951	0	0	0	0	
A + B		7,676	7,676	0	0	0	0		
有効性について	① この事務事業を行わない場合の影響はありますか?	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	中心市街地の活性化は、フェリーの定期航路廃止後、小松島市にとっての重要課題であり、その対策として実施している本事業の影響は大きい。					
		a <input type="checkbox"/> ない							
	② 類似事業との整理統合はできないか?	<input checked="" type="checkbox"/> できない	理由	類似の事業はない。					
		a <input type="checkbox"/> できる							
	③ 成果をさらに向上させる余地はありますか?	<input type="checkbox"/> ない	理由	市内で新たに店出している店舗のうち、本事業を活用していない店舗が見受けられる。					
		a <input checked="" type="checkbox"/> ある							
◎改善・効率化・見直しの方向性 ※上記において a を選択した場合、必ず記入してください。									
有効性	①								
	②								
	③	更なる周知・広報に努める。また、創業を目指してる方を、相談を含め早期の段階から把握し支援していく。							
所属長による総合的なコメント									
中心市街地の活性化は本市の重要課題であり、中心市街地活性化検討会により、中心市街地のまちづくりのあり方も含めて検討を継続し、既存店舗の相談や経営支援も含めて廃業を減少させ、空き店舗対策事業補助金で新たな創業を支援し中心市街地の賑わいを取り戻していく努力を継続していく。									